

Amagasaki Oda High School SSH Communication

令和年 11月 29日 No. 5
兵庫県立尼崎小田高等学校 SSH 推進委員会

秋の SSH 事業の行事

10月21日

第五管区海上保安本部海洋実習

サイエンスリサーチ科 2年の課題研究化学班の9名が海洋実習に参加しました。測量船「うずしお」に乗船し、水質調査の実習をしました。



10月27日

地域探究スキルワークショップ③HAT 神戸

午前の部は人と未来防災センター研究部長（多治比様）の話聞き、施設見学をしました。午後の部は兵庫県立大学神戸防災キャンパスで兵庫県立大学浦川准教授より「地域防災・減災力向上のために私たちができること」というテーマで講演していただきました。その後共同研究の中間報告を行い、その内容についてディスカッションを行いました。生徒実行委員会では高校生サミット当日の役割分担をしました。



○ 令和元年度高大連携課題研究合同発表会 at 京都大学（11月4日）

課題研究生物班が参加し、ポスターセッションを行いました。

○ 留学生交流会（11月12日）

本校で行われた留学生交流会に本校サイエンスリサーチ科 2年生、国際探求学科 2年生が参加しました。



11月7日

合同中間発表会

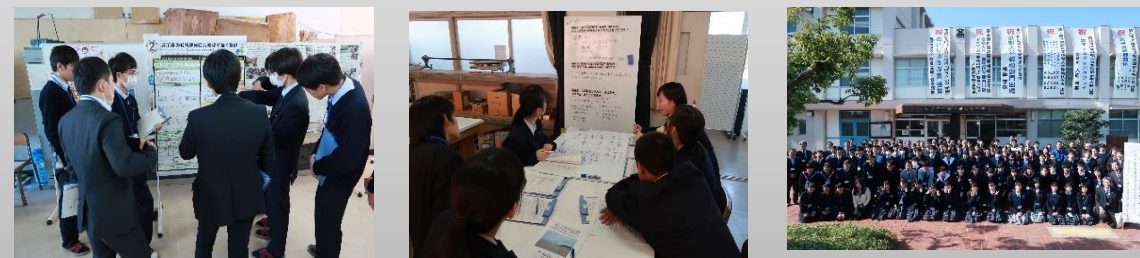
六甲アイランド高校と、本校サイエンスリサーチ科の2年生が課題研究の内容について合同中間発表会を本校で行いました。ポスターセッションの形式で互いに発表しあい、交流することで刺激を受けました。さらに、課題研究をよりよいものにするために、今後の研究のきっかけをつかむことができました。



11月16日

令和元年度環境・防災地域実践活動高校生サミット （第9回瀬戸内海の環境を考える高校生フォーラム）

連携校7校が運営する高校生サミットを本校で行いました。ポスターセッションで来賓の方や他校生と触れあい、ボードディスカッションで高校生同士が共同研究の内容について話し合うなど様々な取組を行いました。



11月28日

清和小学校理科算数教室

近隣の清和小学校の3年生と4年生の児童をお迎えして、2年生のSR科の生徒が算数の授業や理科の実験、観察実習を行いました。高校生が小学校の児童に、内容をわかりやすく教えることで、教える楽しさや苦労を実感し、知識や原理を伝えることの意義を学びました。各班のテーマは「折り math」「見えない力を体験しよう！」「いくらを作ろう！」「ぶくぶく実験～好きな色の泡を作ろう～」「小さな世界をのぞいてみよう」の5班です。

